

# 財務運営会議方針

統括理事 保坂 憲彦

## 【基本方針】

厳しい経済情勢が続き、不安定な秩序をもたらす様々な社会問題が地域に影を落とす中、私たち J C は、今まで以上に地域に期待され役立つものでなければならないと自覚しています。ゆえに、J C における事業の公益性や透明性は更に重要で、計画段階から高い質が求められます。また近年、議案上程に相当の労力を費やす傾向が見受けられます。事業計画は活動の基本であり、その比重が大きくなるのは当然かも知れませんが、内容の有益性を考え、実施活動にも十分注力することが出来れば、更なる展開へと広がると考えます。

財務運営会議とは上越 J C の財政管理を担う「財務」と活動の基軸となる事業計画書及び報告書を作成する実務面を管理、支援する「運営」の二つの要素と議案上程の審査機関という性質も備えた会議として開催します。昨年度の財政審査会議の財政及びコンプライアンスの審査をする部分は継承致しますが会議自体は新たな位置付けとし、上越 J C の組織を最大限活かす役割を担います。それが「運営」を会議名に加えた意図であり、本年度の組織運営や役員会、理事会など諸会議を充実する為の重要な責務であります。各委員会が創り上げた事業計画の公益性、透明性が担保されているかを見極め、予算の整合性や法令順守の確認と共により良い事業へと導き、各事業が最大限の成果を発揮できるようにすることが財務運営会議の実務的役割となります。そして事業終了後は実施後の検証、分析を正確に行うことで次に継承すべき大事な報告書の質を向上する為の指導と予算執行に対して厳格に審査することを担います。更には1年間を通じて、到達点を見据え確立させた委員会方針の下、方向性を見失わず各々の機軸に則り進めているかを見守りながら、客観的かつ密接に委員会の助力となることに徹します。

今まで以上に地域社会における有益な活動を念頭に置き、会議の運営に努めます。その為には組織内の規律を正し、運営の統制を図り、充実した活動から地域の規範となる行動を会員自らが率先できる仕組みを確立します。当会議が事業における活動と諸会議の運営をつなげ、内外でつながる組織力を存分に発揮させ、地域の期待に応えられる様に致します。

## 【運営方針】

1. 財務運営会議を開催し、円滑な運営の基、委員会活動の助力に努めます
2. 上程議案の管理を徹底し、事業計画が向上するよう指導します
3. 諸事業の予算書、決算書並びにコンプライアンスの厳密な審査をします